

# 1. 東京体育館

資料4

## 管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要と判断した保守点検には、既定の回数以上に実施し、更なる安全性を高めている。</li> <li>大規模改修においては、都の担当者や受注者との連携を密にとり、工事がスムーズに行われるよう協力をし、十分に記録を残している。</li> <li>水質を高レベルで維持管理するために、システムのみならず、目視検査や、実測も随時行っている。</li> <li>当施設の設置目的の実現に向け、積極的に国際大会等を誘致し、実績を積み上げている。</li> <li>事業団グループは長年、東京体育館の管理運営を実施しており、各スポーツ競技団体等の要望に柔軟かつ高い対応力に応じている実績から、利用団体との信頼関係を築き、大会運営に関する実績を積み上げてきた。これにより、施設の有効利用を最大限に発揮する調整が可能となっている。</li> </ul>
(2) プール施設の管理	×1	◎	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	◎	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護規程に基づき、保有個人情報を台帳に記載し、各局面におけるリスク分析を実施している。</li> <li>個人利用端末にセキュリティ用ICカードを用いた情報管理システムを導入し、厳格な本人認証のもと、個人情報など機密データの保護を徹底している。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>100%近くの稼働率を誇る当施設において、電気・空調・衛生・建築等の多くの点検保守業務の作業、修繕を実行することが十分出来ている。</li> <li>日々、月次、年次点検等における日誌や報告書、また、日々申し送りしている連絡事項についても、可能な限りデータ化し、整理した上でファイルしている。これにより、過去に類似的な事象が発生しているか、どのような処理を施したか等、迅速に把握できるようにしている。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	◎	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年度の照合点検に加え、休館にあたり独自の物品一斉点検を実施した。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先受付や一般受付において利用団体等ときめ細やかな利用調整を実施し、利用者ニーズに応じた高い稼働率を確保している。</li> <li>30年度の団体稼働率は、メインアリーナは100%、屋内プールも99%と極めて高い稼働率を確保している。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主事業については、参加率が100%を超える事業も散見されるなど、利用者ニーズをふまえたレッスン等を実施している。</li> <li>改修前の開館期間のみならず、改修工事に向けた設備の撤去・撤収についても指定管理者が音頭をとり、工事に支障が出ないよう対応している。</li> <li>メインアリーナ及び個人利用施設に「ご意見箱」を設置し、利用者の意見や要望等を収集するとともに、内容に応じて適切に対応している。</li> <li>改修工事について、都と連携し、定例会議へ出席し積極的に現場の声を発信しているほか、工事で対応すべき改善点などのアドバイスを行っている。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
44点	A <sup>+</sup>

標準点※1	評価基準※2	S	46点以上
34点		A <sup>+</sup>	43点～45点
		A	30点～42点
		B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A<sup>+</sup>」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

## 2. 駒沢オリンピック公園総合運動場

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>都との十分な連携を取り、役割分担を図りながら、修繕や工事を行い、安全・安心な施設環境を目指し、迅速かつ計画的な対応を行っている。</li> <li>各種イベント時などの利用状況に合わせて、臨時的な清掃などを行うなど、柔軟な対応を行い、環境維持を図っている。</li> <li>障害者基礎知識、ロジカルシンキング、プレゼンテーション等の研修があり、研修メニューが豊富である。</li> <li>都内他施設の休館の影響もあり、多数の利用希望があるなか、規模や内容を考慮しながら利用調整を行っている。</li> <li>多数の全国大会を誘致している。</li> </ul>
(2) プール施設の管理			
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	◎	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護規程に基づき、保有個人情報を台帳に記載し各局面におけるリスク分析を実施している。</li> <li>複合的なセキュリティ対策を実施している。不正アクセスや盗難防止策を講じている。</li> <li>個人情報の漏えい、個人データの紛失事故はない。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回の防災訓練により、問題点や検討すべき課題等を出し合い、意見交換を行っている。また、消防設備点検（機器点検・総合点検）を年2回行っている。</li> <li>自衛消防訓練実施後に参加者からアンケートにより意見を出してもらい、以後の訓練にフィードバックしている。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>物品の管理について、写真入り台帳を作成し、わかりやすい物品管理を行っている</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーニングルームの個人利用者数について、過去最高の利用者数を実現している。</li> <li>団体利用稼働率について、主要5施設（補助競技場・第一球技場・第二球技場・体育館・屋内球技場）の平均利用率は、93%を超える利用率を確保した。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ振興事業について、子供から高齢者、障害者を含め、多様な対象に向けて、サッカー、レスリング、テニスなど、多様な種目を工夫しながら実施している。</li> <li>自主事業について、参加者のニーズに合わせた事業内容を適宜変更しながら、事業の企画運営を行っている。</li> <li>各施設にご意見箱を設置し、施設利用者の声の収集に努めている。</li> <li>苦情、要望を管理者で回覧し、担当セクションで検討した上で、改善を図るシステムを構築している。</li> <li>ホームページやイベント特設サイト、サテライトサイト、ソーシャルメディア、メールマガジンの配信など積極的な情報提供を行い、様々な情報がリアルタイムに広く利用者に届くように各種メディアを活用している。</li> <li>「公園連絡調整」の担当者を設置し、毎朝の打ち合わせや公園管理者も含めた「連絡調整会議」を活用して、情報提供や共有を行い、利用者サービスの維持・向上に努めている。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
37点	A

標準点※1	評価基準※2	評価基準	
33点		S	44点以上
		A+	42点・43点
		A	30点～41点
	B	29点以下	

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
① 特命の前提となった施設の位置づけ 変更なし
② 東京都監理団体の特性と果たした役割 団体の特性が十分に発揮されている
③ 都との連携体制 実施
④ 事業の取組状況・進捗度 適切な実施状況

### 3. 東京武道館

#### 管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央監視装置により各設備の監視、照明制御装置により照明設備の監視、ITV設備により館内施設の監視を、事務室・中央監視室・警備員室で常に行っている。</li> <li>館内清掃はスタッフを9エリアに配置し、使用前後の清掃作業を実施。シャワー室内のカビ取りや畳の除菌清掃を適宜実施。外周清掃は掃き掃除・ゴミ拾いの他、除草・枯木処理等も適宜実施。</li> <li>総合受付にiPadを配備し、日本語を話せない来館者にも対応できるようにしている。また、耳マークを設置し、筆談での会話が行える体制を整えている。</li> <li>平成31年度は、東京体育館等の他施設が休館等ある中での利用調整であったが、申込団体と粘り強く調整し、一つでも多くの質の高い大会が開催できるよう利用調整を図った。</li> </ul>
(2) プール施設の管理			
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護規程に基づき、保有個人情報を台帳に記載し各局面におけるリスク分析を実施している。</li> <li>ゴミの持ち帰り協力、ペットボトルのリサイクル、紙の両面使用、エコキャップ推進運動を実施。</li> <li>施設内通路、ホール等の照明器具の省エネ型への切り替え及び間引き、利用状況・形態に応じた照明点灯箇所の調整、冷暖房機器運転の調整等を実施している。</li> <li>FSS（ファイルセキュリティシステム）を導入し、退庁時にはセキュリティカードを抜き、施錠可能な場所等に保管するなど、盗難防止策を講じている。</li> <li>個人情報漏えい・データ紛失事故等の発生なし。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>保守点検の結果に基づき、緊急性のある案件については、可能な限り速やかに修繕を実施している。緊急性がないと判断される案件については、中長期的な視点から計画を立て修繕を実施している。</li> <li>AEDを館内4箇所に配置。「避難口及びAEDの配置場所一覧」を利用団体との大会等打合せの際、配付している。</li> <li>重大な影響が生ずる事故等はなし。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業ごとの科目を設定した経理を行い、毎月、監査法人による確認を受けるなど、チェック体制を構築している。</li> <li>予算明細書及び事業計画書を常に確認しながら事業を実施するとともに、適正な予算執行管理（予算差引簿等の適正な管理・チェック）を行っている。</li> <li>保全物品整理簿により、年1回物品照合を実施している。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

#### 事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての施設において、H29比で利用者数は増加。</li> <li>大会誘致や優先受付できめ細かな調整、団体への空き情報の発信等により、高い稼働率を維持。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>館配置の武道師範及び各武道の高段者など、優れた指導者を講師に招聘し、各種武道の稽古、講習会を展開している。また、障害者スポーツの理解や普及を図る講習会を実施し、障害者スポーツ振興を図っている。</li> <li>館内4か所に意見箱を設置し、利用者の声の収集に努めている。また、利用者からの意見要望に対する回答を、館内掲示により周知している。</li> <li>館独自の要望・苦情報告様式により、必要とする情報を入力することとしている。また、要望・苦情を一覧表として取りまとめ、館内連絡会で情報共有している。</li> <li>武道館ツイッターにて、休館日や事業の案内、荒天時の開館状況等を発信している。トレーニングルームでは、独自のツイッターによる利用状況を毎時発信するなど、利用者の確保に取り組んでいる。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他			

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

#### 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	A

標準点※1	評価基準※2	S	43点以上
32点		A+	40点～42点
		A	29点～39点
		B	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

#### 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の練習会場の候補施設となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

## 4. 東京辰巳国際水泳場

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備職員9名(30年7月から8名)を配置し、監視体制を行っている。夜間は2名の勤務体制で万全を期している。責任者は、当館に精通した職員であり、部下職員をよく把握し、一丸となって職責を果たしている。</li> <li>水質検査のダブルチェック等により水質の保持に努めており、利用者から透明度が高いと評価を受けている。</li> <li>警備体制については、8名でのローテーション勤務(改修工事期間(12月～)は6名)を行っている。また、夜間は2名体制で安全を期している。</li> <li>大規模大会を誘致し、施設環境、大会運営の視点から高い評価を受けている。</li> </ul>
(2) プール施設の管理	×1	◎	
(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	◎	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者代表者が定めた「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団個人情報保護方針」等により、個人情報の取扱に遺漏がないよう、当水泳場においてもその方針と整合性を図り、適正な管理を行っている。</li> <li>水泳場として「緊急連絡網」を作成し、職員に周知、徹底している。重大な事故が発生した場合は、緊急連絡網に従い、管理責任者か所管課長に速やかに連絡する体制を確保している。</li> <li>これまで当水泳場での個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等の発生はない。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>休館中のため、消防計画に基づく自衛消防訓練を年1回(5月)実施した。また、毎年、深川消防署主催の自衛消防技術審査会に参加しているが、30年度は審査会が変わり「自衛消防基礎技術確認」となり、防火管理業務や応急救護の技術向上を図った。さらに消防用設備保守契約を結び、年2回点検を行い、不具合がないよう努めている。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務分担に基づき、振り分けた予算内で、各社適切に執行管理を行い、収入に関しては、安定した収入の確保に努めている。</li> <li>物品の照合については、物品一覧表で年1回チェックしている。物品の廃棄等手続きについては、速やかに行っている。</li> <li>帳簿・関係書類は鍵付の書庫に保管する等、適切な管理を行っている。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>29年度比で、個人利用者4.4%増。26年度以降、継続して増加傾向。</li> <li>プールの利用率は、メインプール、サブプールとも昨年度を上回った。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業における各種工夫(ワンポイントアドバイス、スイムチャレンジ記録会、映像を使用したスタートレッスン等)が見られる。シャトルバスについても、運行ルートの複数路線化やバス内部でのサービス(菓子等のおい消しのための消臭剤設置等)向上への姿勢が見られる。</li> <li>意見箱「私の一言」を地下1階プール受付及び1階事務室カウンターに設置し、施設利用者の要望等を把握している。意見箱は、定期的に回収し、要望に対しては各担当者と協議し、実現可能なものは即時対応するとともに、即時対応できないものについては、可能な時期を相談し要望に応じている。</li> <li>財務局、オリンピック・パラリンピック準備局、工事業者との毎週の改修工事定例会議に参加し、指定管理者として情報を共有し、連携協力して万全の体制で改修工事が円滑に進むよう対応をしている。工事の進捗状況も順調である。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

### 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
40点	A

標準点※1	評価基準※2	S	46点以上
34点		A+	43点～45点
		A	30点～42点
		B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

### 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

## 5. 有明テニスの森公園テニス施設

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>テニスコート点検や仮設トイレ・シャワー室等の営業前点検や巡回点検等を行い安全な施設運営に努めている。</li> <li>日常清掃・定期清掃・害虫駆除等の維持保全業務において、東京都の仕様を上回る頻度で事業計画を策定し、実施している。</li> <li>新規採用者へは、接遇マニュアル等を活用してOJTと合わせて指導・訓練を実施。</li> </ul>
(2) プール施設の管理			
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	◎	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護や情報管理については、情報セキュリティの研修として新たに全社員悉皆でeラーニングを導入。マイナンバー漏洩リスクについては、新任のマイナンバー事務取扱者に対して個別に説明を行うなど、事故防止に向けた取組みを積極的に行っている。</li> <li>個人情報については、個人情報文書は、鍵のかかる場所に保管し、個人データは、関係者のみ閲覧できる機密情報フォルダに保管し、制限することで適切な対応を行っている。</li> <li>個人情報漏洩、個人データ紛失事故の発生はなし。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理にあたっては、予防管理の考え方によるパークメンテナンス方式を取入れ、維持管理ガイドラインに基づき管理を行っている。</li> <li>整備工事中の機器・設備の仕様を調査し、新規施設のマニュアルや点検簿の作成準備を行っている。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模改修に伴い、屋外コート8面のみ、9月までの営業となったが、体育施設利用料収入は当初計画を上回り、また支出についてもほぼ当初計画どおりの水準となった。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模改修に伴い、屋外コート8面のみ、9月までの営業となり、個人利用者数は2,740人、団体利用も含めると30,721人となった。</li> <li>有明コロシアムは、工事休館により利用はなかった。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>自主事業のテニススクール事業は改修工事に伴い屋外コート8面のみとなったが、9月末の全面休館間近まで実施した。</li> <li>H29年度に引き続き、8面営業を行うにあたり、仮設施設での営業等のサービス低下に伴い、利用料金の割引を継続するなど、利用率増に向けた取組を行っている。</li> <li>ご意見箱、利用者懇談会、アンケートの結果を集約、データ化を行い、社内で情報共有を図り、改善の優先順位をつけ適切に対応している。</li> <li>9月末の全面休館に向けて、屋外コート8面の明渡しを着実に進めた。また、改修部門と大規模改修の調整のほか、新規施設の再開準備を進めた。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
37点	A

標準点※1	評価基準※2	S	42点以上
31点		A+	39点～41点
		A	28点～38点
		B	27点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

## 6. 若洲海浜公園ヨット訓練所

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令や計画等に基づき設備点検を実施し、各機器等について良好な状態に保った。</li> <li>修理・修繕については、巡回時点検を通じて、危険箇所や破損箇所の把握に努め、必要な補修工事を行い、安全を確保した。</li> <li>日常清掃については、利用者の多い教室開催日の土曜、日曜、祝日を対象に実施するとともに、平日については、社員が巡回時にゴミ拾いなどの簡易清掃を行い、液体石鹸やトイレトーパー等の補充を行った。</li> <li>30年度は新たなイベントとして、5月の10大学OBヨットレース、8～9月の全日本学生個人戦ヨット選手権等を誘致した。</li> </ul>
(2) プール施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護や情報管理については、規程やマニュアル作成の他、全社員悉皆での研修を実施するなど、漏洩事故等防止に向けた取組みを積極的に行っている。</li> <li>個人情報の保管場所の施設については、情報資産（お客様カードなどに記載された個人情報等）や、その他の契約書類等を事務所内の鍵のかかる書庫にて保管している。</li> <li>個人情報漏洩、個人データ紛失事故の発生は無し。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認システムの導入により、メールやFAX以外の手段で社員の安否及び被災状況等の集計が可能となり、状況把握のスピードアップ及び交通インフラ等の情報収集が各自の携帯でできるようになっている。</li> <li>現場で開催する訓練では、3部構成による実践的な訓練などを行い、職員個々の防災への意識と危機管理能力の向上を図っている。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨット教室の減収分を附帯収入等の伸びでカバーし、財務の健全性を保持した。</li> <li>経理・現金に関する帳簿及び関係書類については、東京港埠頭株式会社会計規程等に基づき適切に保存し、管理している。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>30年度ヨット教室利用者数は、1,135人（29年度比94.7%、64人減）。</li> <li>大会誘致の取組などにより、施設利用者全体は、10,124人と増加（29年度比101.2%、122人増）。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画に基づき、「若洲ヨット祭り」「1DAY無料体験」「マンスリーレガッタ」「障がい者体験乗船会」「東京港レガッタ」等を適切に実施した。</li> <li>スポーツ振興事業のうち「障がい者体験乗船会」は、30年度は1回増の2回実施した。日本セーリング連盟、日本障がい者セーリング協会、日本視覚障がい者セーリング協会との連携による運営を行った結果、事故無く安全に実施している。</li> <li>大規模大会等の誘致・開催を通じて施設やヨット教室のPRを行うとともに、付帯する施設（陸置施設や会議室、臨時駐車場等）の提供や利用促進を図った。</li> <li>利用者サービス事業のうち「ヨット陸置事業」については、大会誘致等により、年間利用・スポット利用ともに29年度を上回った。</li> <li>東京2020大会に伴う江の島ヨットハーバーからのヨット受入について、神奈川県と綿密に打合せを行うなど、積極的に協力している。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	◎	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	◎	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
39点	A

標準点 ※1	評価基準 ※2	S	44点以上
33点		A+	42点・43点
	A	30点～41点	
	B	29点以下	

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

# 7. 武蔵野の森総合スポーツプラザ

管理状況

適切な管理の履行		配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか				
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>6名のローテーションで体制を整え、維持管理等業務仕様書等及び事業計画書に基づき、確実に監視を行っている。通常は昼間帯3名夜間帯1名の体制だが、大規模イベント時には昼間帯、夜間帯とも増員体制を組み、利用者の要望に迅速に対応している。</li> <li>維持管理業務仕様書及び「遊泳用プールの衛生基準」等に則り、月1回水質検査を実施。年1回の実施が定められている総トリハロメタンの水質検査は8月に実施した。</li> <li>日常清掃工程表に基づき、適切に日常清掃を実施。また、利用実態に合わせて工程表の見直しを行い、効率的に作業を行うことで、利用者の快適性も向上した。</li> </ul>	
(2) プール施設の管理	×1	○		
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○		
(4) 施設の警備	×1	○		
(5) 人員配置	×1	○		
(6) 人材育成の取組	×1	○		
(7) 施設の提供について	×1	○		
法令等の遵守		配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか				
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護規程及びマニュアルを全職員に研修の機会を通じて周知するとともに、ファイルを所定の場所に設置し職員の閲覧が可能な状態にしている。</li> <li>節水に関しては、10月のプール水抜きで発生するプール排水を貯留し、中水(3,000㎡)として使用している。また、電気・ガスについてはコージェネ・ボイラー・地中熱・吸気式冷凍機等で省エネに有利な設備から順に使用するようし、常に省エネを意識した設備運営を行っている。</li> <li>業務に使用するPCIにはセキュリティワイヤーを設置するとともに、起動時にパスワードを設定している。また、専門事業者による不正アクセス対策やウイルス対策も行っている。</li> </ul>	
(2) 情報公開の取組	×1	○		
(3) 環境配慮への取組	×1	○		
(4) 各種法令等の遵守	×1	○		
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
(6) 都への報告・連絡	×1	○		
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
安全性の確保		配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか				
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種点検作業については、点検表を作成し記録を取っている。記録済みの点検表はファイリングし、中央監視室の書庫にて保管している。</li> <li>地震・火災等の災害については、対応フローチャートを作成し、事務所に常に掲示している。また、救急要請を行う際の対応(救急車の停止位置等)を定めており、スムーズな行動ができるようにしている。</li> </ul>	
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○		
(4) 事故への対応	×1	○		
適切な財務運営・財産管理		配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画に沿って計画的に執行している。</li> <li>企業会計基準及び社内規程に則り、指定管理業務とその他の業務を適切に区分している。</li> <li>2018年12月、保全物品管理簿と物品の照合を行った。日々の利用後の確認だけでなく、半年ごとに一斉確認を実施する予定。</li> </ul>	
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果

利用状況		配点	評価	評価の内容
利用促進効果				
(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>開業後1年あまりが経過し、住民の方にスポーツ施設として認知され、継続的な利用につながっていると考える。</li> </ul>	
事業の取組		配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか				
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>メインアリーナ・サブアリーナとも稼働率が高いが、可能な限り事業実施に努めている。</li> <li>都度利用に加え、月会員(7000円)を導入し、利用者の増加を図っている。また、利用者からの声を反映し、一部メニューの見直しを行っている。</li> <li>毎月開催する定例会議の場で実績や利用者の声をコンソーシアム内で共有、検討し、改善を図っている。今年度は駐車場貸切利用時の障害者枠の確保やカフェのケータリングを開始した。</li> <li>施設全体での会議を月1回、東京スタジアム内でのミーティングを2週間に1回程度開催し、情報共有と対応策の検討を行っている。それ以外にも担当部署ごとに適宜ミーティングを実施している。</li> <li>味の素スタジアムとともに3か月ごとのイベントパンフレットを作成し、配布するとともに、その内容は地元紙や町内会等約100か所に情報提供している。また、スポーツ振興事業等についても、必要に応じてチラシを作成し、参加者の募集に努めている。</li> </ul>	
(2) 自主事業の実施状況	×1	○		
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○		
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○		
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○		
(6) 利用者の満足度	×1	◎		
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○		
(9) その他				

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	A

標準点※1	評価基準※2	S	44点以上
33点		A+	42点・43点
		A	30点～41点
		B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

## 8. 東京都障害者総合スポーツセンター

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤の機械管理スタッフが中央管理システムにより常に監視しており、設備に異常があるとアラームが発報し、確認できる。</li> <li>・警備業務を遂行するに当たっては、警備業法及び関係法令等遵守し、火災避難及び事故防止を図り施設内の秩序維持に万全を尽くしている。常駐警備は夜間のみだが大会等開催時には昼間も委託している。</li> <li>・障がい者スポーツ指導員(初級・中級・上級)及び健康運動指導士、介護予防運動指導員等の有資格者を配置している。センター運営に必要な資格取得に際して当協会の職員資格取得助成制度を活用している。</li> </ul>
(2) プール施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務上、多くの個人情報を扱っているため採用時に職員はもとより実習生やボランティア、委託業者等、利用者に関わるすべての関係者に研修を行っている。</li> <li>・改修工事後も館内の電球をLED電球で対応し、より一層の館内節電に努めている。館内シャワーヘッドをすべて節水型で対応することで、節水に努めている。</li> <li>・事故等が発生した場合の報告体制については、「東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部所管施設緊急連絡網」により報告している。</li> <li>・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等の発生は無し。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災を教訓とし、災害活動相互応援協定を結んでいる近隣施設と合同で大地震を想定した総合訓練を実施した。</li> <li>・3年更新となっている防火優良認定を継続して取得している。</li> <li>・施設利用者に重大な影響が生じる事故は発生していない。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本協定第16条及び年度協定第4条に基づき、指定管理料の執行及び見込みについては、効率的な運営により年度計画通り執行している。</li> <li>・経理処理のチェック体制については協会の財務会計規程に基づき明確な責任者体制のもと適正に処理している。またけん制機能として税理士の内部監査及び日常的に指導を受けられる体制整備を行っている。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度の利用者は138,099人で29年度81,725人と比較すると、56,374人(69.0%)の増加となっている。(1日平均234人増。7月の屋内施設オープンに伴い、開放された施設があるため。)</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度より、日常的な個人利用者の利便性の向上を図るよう、主に初心者・初級者を対象に障害の種類や状況に配慮するために利用者によるサポート(ピアサポート)や障がい者スポーツ指導員等によるアシストサービス、並びに、アスリート支援として、日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツトレーナー等が専門的なトレーニング方法を助言する「障がい者スポーツトレーナーによるサポート」等を、新たに事業化して取組んでいる。</li> <li>・障害の種類・程度、利用目的、年齢、運動経験等、多種多様な利用者に対して、当センター内の全スポーツ施設において、「安全」「安心」「快適」「有意義に」利用することができるように、日々、創意工夫をして取組んでいる。</li> <li>・利用者から寄せられた苦情に対し、公平かつ中立的な立場から解決するための調整機関として苦情調整委員会を設置し、定期的に委員会を開催している。</li> <li>・屋内施設のリニューアルオープンに伴い、デジタルサイネージを本館1階・2階に設置した。施設の利用状況、送迎バス発車のお知らせ、教室の募集、HPやツイッターなど周知媒体の紹介を行っている。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	A

標準点※1	評価基準※2	得点
33点		S
	A+	42点・43点
	A	30点～41点
	B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。



## 9. 東京都多摩障害者スポーツセンター

管理状況

適切な管理の履行	配点	評価	評価の内容
協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常及び定期点検ともに、味の素スタジアムとの協定によりきめ細かく点検・保守を行っており、事故等があれば迅速に対応している。</li> <li>・建物について細目な清掃を励行している。汚水等が詰まった時など問題が発生した場合、他の利用者に迷惑にならないよう迅速に対応している。</li> <li>・館内は1日3回以上巡回の実施。</li> <li>・障がい者スポーツ指導員、救命技能認定、健康運動指導士等の有資格者を配置している。</li> <li>・年1回、協会・両センター職員の全体研修を実施。また、職員からの意見等を踏まえ、課題別研修(ポッチャ)を実施している。</li> </ul>
(2) プール施設の管理			
(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守	配点	評価	評価の内容
個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報は、受付業務システムにより適正に管理しているほか、事業等への申込書は旋錠のできる指定場所へ保管をしている。</li> <li>・PC管理台帳を作成するとともに情報セキュリティ実施基準を遵守している。また、職員によるアクセス権の一部を制御している。ウイルスバスターによるウイルス等の対策を講じている。また、サーバについては業者へ委託し保管している。</li> <li>・東京都へは「オリパラ準備局スポーツ推進部緊急連絡体制」により迅速な報告体制が整備されている。また、協会内部では「スポーツ協会・スポーツセンター事故等報告体制」及び「センター内の緊急連絡網」を整備している。</li> </ul>
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保	配点	評価	評価の内容
施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・味の素スタジアムとの協定により、機械・設備機器等の不具合について情報を共有化して予防措置を講じている。</li> <li>・味の素スタジアムとの協定に基づき、合同の総合防災訓練(館内放送、119番通報、避難放送、初期消火、避難誘導、救護、消火器による消火訓練等)を2回実施。</li> </ul>
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理	配点	評価	評価の内容
適切な財務運営・財産管理が行われているか			
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令・協定書等を遵守し、適切に処理を行っている。</li> <li>・物品取扱責任者を設置し、保全物品・購入物品・取得物品に区分した物品一覧表を備え、毎年3月末に棚卸を実施している。</li> <li>・体育施設物品については、安全性を確保するために、年1回メンテナンスを実施している。</li> </ul>
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況	配点	評価	評価の内容
利用促進効果			
(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度、屋内体育施設の利用率はトレーニング室が26.3%と最も高く、19,480人の利用があった。次に利用率が高いのが卓球室、体育館の順になっており、全体の合計利用者は74,062人で、29年度より88,334人減となっている。</li> </ul>
事業の取組	配点	評価	評価の内容
事業計画通りのサービスが提供されているか			
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール利用を希望する利用者のニーズに応えるため、武蔵野の森総合スポーツプラザに職員を派遣して利用促進を図るなど、効果的な取組を行っている。</li> <li>・競技アスリート向けの利用促進のための取組を効果的に行い、利用者層の拡大に努めている。</li> <li>・事業報告には必要であれば、次年度に向けた反省点を記し、事業計画作成に反映している。また、前年度の反省、今後の展望も考慮しながら事業計画を作成している。</li> <li>・投書により苦情があった場合は、回答文書を掲示して、その後苦情調整委員会で報告して、回答内容について評価及び意見等を聴取している。</li> <li>・改修工事に伴う利用者動線の変更や閉館日の変更について、都や(株)東京スタジアムと密に連携し適切に対応した。</li> </ul>
(2) 自主事業の実施状況			
(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
36点	A

標準点※1	評価基準※2	S	43点以上
32点		A+	40点～42点
		A	29点～39点
		B	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。